

■ 高潮堤防用型枠工法

プレキャスト高潮堤防護岸工法

NETIS登録番号:CB-100008-VE★

河川・海岸の高潮被害が懸念され、高潮堤防の災害復旧、対策が求められている。しかし、構築を行う上で、緩勾配面への型枠設置や円形型枠などの熟練作業、止水板およびスリッパの設置により収縮目地スパン毎での施工が原則とされ、工期の長期化が懸念されている。「プレキャスト高潮堤防護岸工法」は、基礎工、被覆工、波返工のプレキャスト化を実現し、製品を敷設後、現地でのコンクリ

ート打設により、現場打ちと同様の仕様・性能を確保し、波返工・基礎工及び被覆工の構築が図れるコンクリート埋設型枠工法である。①熟練工による型枠組立が不要、②現場打ち型枠の削減により産業廃棄物の減少、③機械化施工により省人化、工期短縮が図れる等の特長を有している。工期を短縮できることから、緊急性の高い高潮被害の災害復旧、対策に有効である。



丸栄コンクリート工業(株)

営業本部

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-15-9

The Kanda282ビル

TEL.03-3252-5277 FAX.03-3252-5266

URL. <https://www.maruei-con.co.jp>

E-mail. tokyo@maruei-con.co.jp

〈支店〉仙台、北関東、埼玉、東京、静岡、名古屋、岐阜、三重、大阪、西日本